

第57回

NB10

萱野茂メモリアル

100



チブサンケ



2026年

前夜祭 8月22日(土)

- 「チブサンケ」関連展示 9:00~16:30 《沙流川歴史館（見取図⑦）》
 ユカラと語りべ 13:00~14:00 《トゥペサンチセ（見取図②）》
 ウトムヌカラ（アイヌブリ「風習」結婚式） . . 17:00~18:30 《シネチセ（見取図①）》
 盆踊り 18:30~20:30 《コタン駐車場（見取図④）》
 交流会（会費 1000円） 21:00~23:30 《シネチセ（見取図①）》

本祭 8月23日(日)

公益財団法人アイヌ民族文化財団より
 令和8年度国内文化交流事業助成金を受けて実施いたします

- 「チブサンケ」関連展示 9:00~16:30 《沙流川歴史館（見取図⑦）》
 縁結び石祭り 10:00~10:45 《資料館前（見取図⑤）》
 木彫り体験 10:00~15:00 《二風谷工芸館（見取図③）》

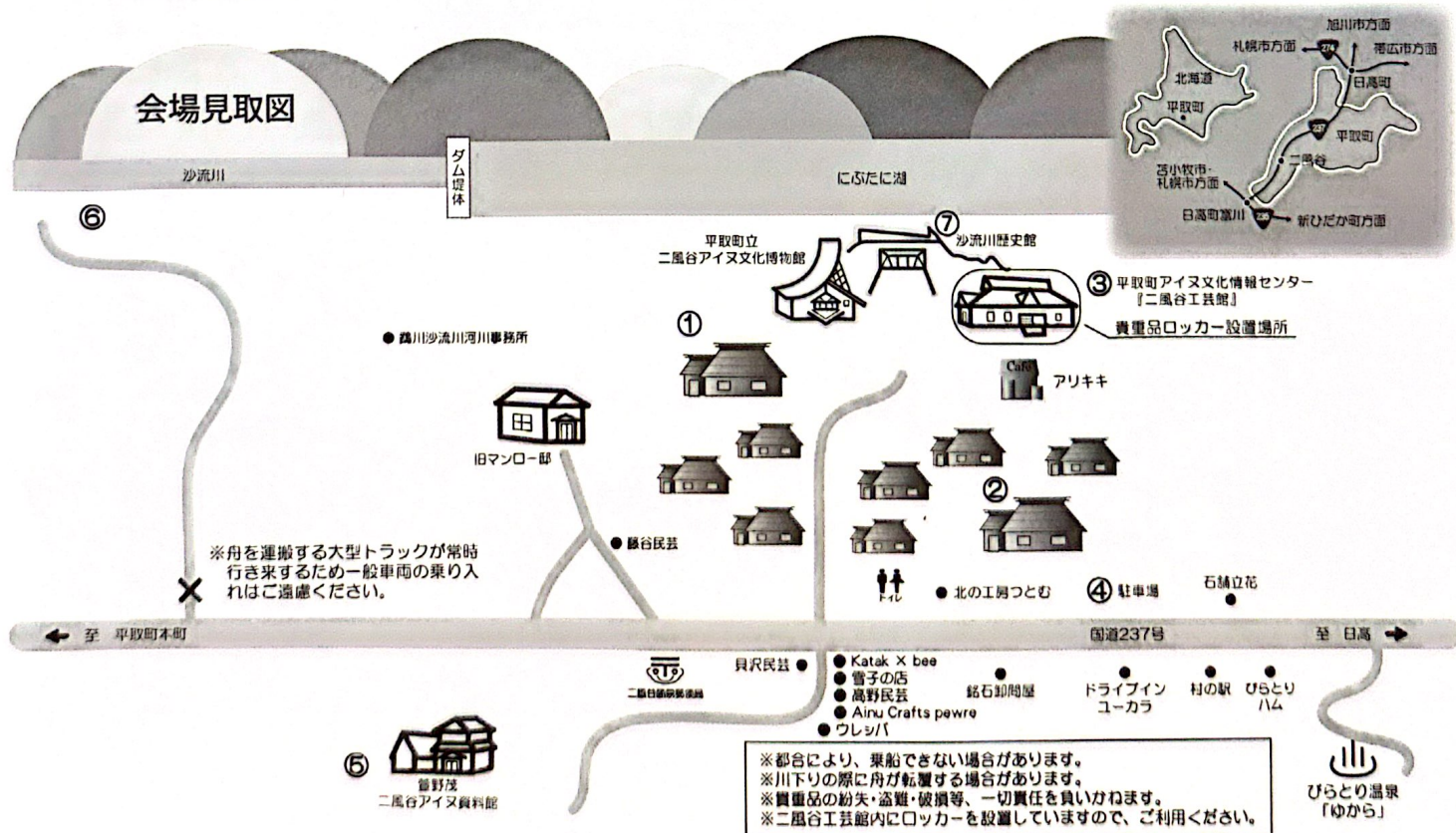
※10:00受付開始、14:00最終受付

- カムイノミ、古式舞踊 11:00~12:30 《トゥペサンチセ（見取図②）》
 チブサンケ（舟おろしの儀式） 13:00~15:30 《沙流川（見取図⑥）》

※会場までの専用シャトルバスは、コタン駐車場より運行します。

- ユカラと語りべ 13:00~14:00 《シネチセ（見取図①）》

会場見取図



※都合により、乗船できない場合があります。
 ※川下りの際に舟が転覆する場合があります。
 ※貴重品の紛失・盗難・破損等、一切責任を負いかねます。
 ※二風谷工芸館内にロッカーを設置していますので、ご利用ください。

ひらとり温泉
 「ゆから」

文化的景観をご存じですか？

文化的景観は地域の暮らしや生業、文化的な関連の中で形成されてきた景観を指します。いつも見慣れた暮らしの中に文化的な価値があるので、地域住民が普段意識しにくいものといえます。近年の開発によって地域らしい個性が失われていく中、特有の生活や風土を守り伝えていく取り組みとして、平成17年度に日本の文化財保護の一領域に文化的景観が加えられました。

平取町の文化的景観

平取町は、アイヌの伝統が色濃く残る地域として国内外に広く知られています。その一方、沙流川流域の今日は、地域の近代産業とも深く関わっています。造材や牧畜、様々な食糧生産を経て、現在の基幹産業(林業やトマト・和牛・軽種馬生産等)へとつながってきました。多様な文化継承や生業、日々の暮らしの積み重ねによって、今日においても地域らしさを反映した文化的景観が形成され続けています。

平取町の取り組み

重要文化的景観(国文化財)「アイヌの伝統と近代開拓による沙流川流域の文化的景観」平成19年7月26日選定(北海道で初めて)



二風谷アイヌ文化博物館と沙流川、二風谷の森林



すずらん鑑賞会



21世紀・アイヌ文化伝承の森 植樹



アイヌ古式舞踊の継承活動(博物館ボロセ)



チプサンケ(舟・出す：舟下ろしの儀式)

NB12

アイヌ文化体験学習講座

体験期間：7月25日～8月23日

当日受付のみ

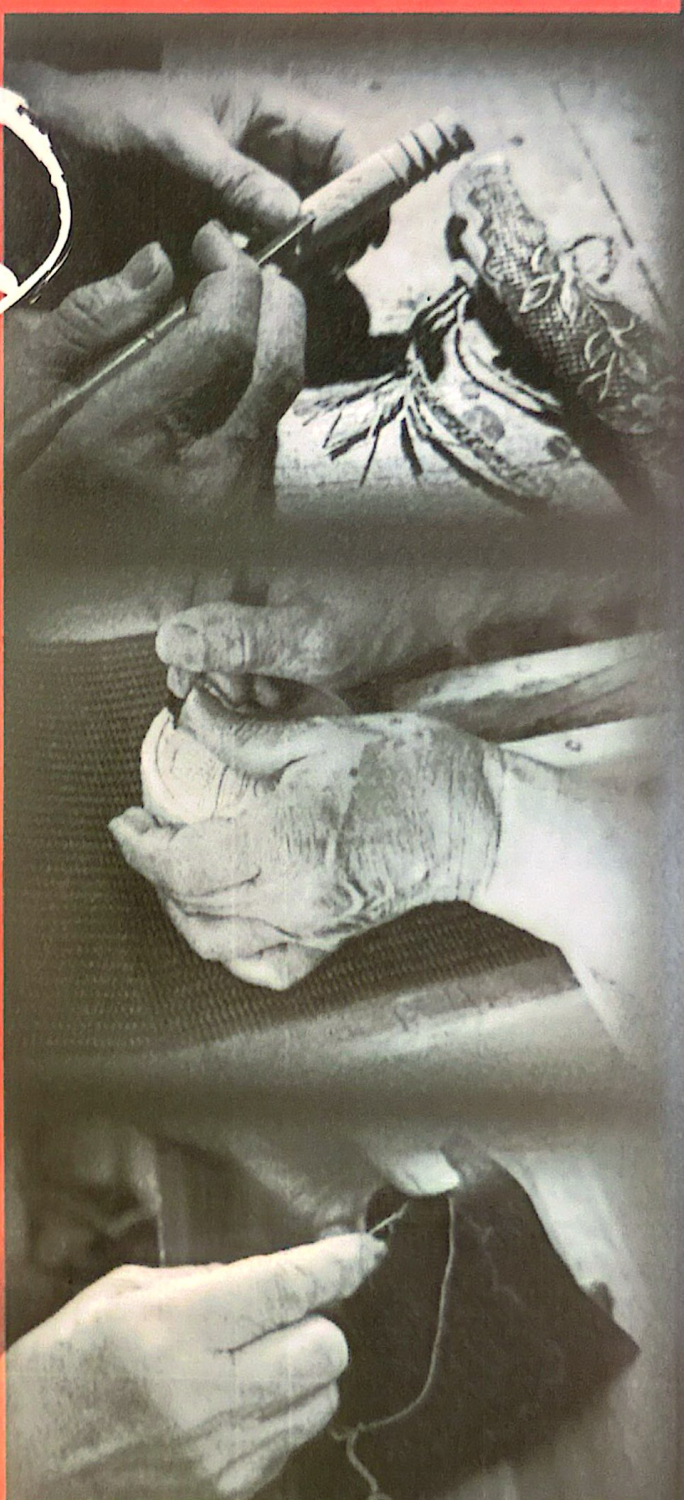
小学4年生以上から

体験場所：二風谷工芸館

【お問い合わせ】01457-2-2892



木彫・刺繍無料体験



木彫の日程：1日3回・1回8名
時間：10時・13時・14時

(月・火・水・金・日)

刺繍の日程：1日2回・1回6名
時間：10時・13時(木・土)

平取町

NB13

開拓財産

展示施設 (旧荷負小学校)

北海道の開拓期以降に使用された民具について、平取の暮らしが
移り変わってきた様子と合わせて展示しています



明治後半以降の林業道具を展示



商業・お祭りに欠かせない道具など



昭和初期以降の暮らしを再現



稲作や酪農に関わる道具類

平取町立
二風谷アイヌ文化博物館



平取市街地

びらとり温泉ゆから
二風谷ファミリーランド



牧場

ガソリン
スタンド

国道237号

沙流川

荷負駐在所

額平橋

額平川

荷負郵便局

道道71号

真賀別

日高町 →

〒055-0324
沙流郡平取町荷負 77-3
平取町開拓財産展示施設

【開館日時】 5月～11月

月曜日・水曜日・金曜日（祝日休館）

9:00～12:00 入館無料

【お問合せ】 平取町立二風谷アイヌ文化博物館 ☎01457-2-2892